

平成29年度事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

当財団は、北陸先端科学技術大学院大学の教育研究並びに同大学と産業界、学術関係機関及び地方公共団体等との交流の支援を図り、もって創造的な科学技術の発展に資する人材の育成及び研究開発基盤の充実に寄与することを目的に、3部門の公益目的事業を実施した。

事業部門

I 公益目的事業1

北陸先端科学技術大学院大学の教育研究に対する助成事業及び選考委員会の開催

1 調査研究助成 6件 8,000千円

大学の若手教員が行う調査研究に対し助成を行った。

- (1) 球面ディスプレイを利用した仮想的な立体切り絵体験システムの開発
(金井 秀明：先端科学技術研究科准教授)
- (2) 人工知能の新たなグランドチャレンジ「人狼ゲーム」の世界最強ソフトの開発およびゲーム洗練度理論によるゲーム性の評価
(飯田 弘之：先端科学技術研究科教授)
- (3) 乾燥による超高分子多糖類のマクロ幾何構造制御
(桶葎 興資：先端科学技術研究科助教)
- (4) 光倍音顕微鏡を用いた蜘蛛の糸の構造解析
(水谷 五郎：先端科学技術研究科教授)
- (5) 優れたCO₂吸着・分離能を有する2次元多孔高分子の設計と機能開拓
(江 東林：先端科学技術研究科教授)
- (6) デバイス固着のハンダ割れ抑制に関する計算科学的研究
(前園 涼：先端科学技術研究科准教授)

2 特別研究助成 4件 10,000千円

大学の教員が行う、複数の研究領域・センターにまたがったプロジェクト研究に対し助成を行った。

- (1) 次世代型デザイン開発研究拠点 (宮田 一乗：先端科学技術研究科教授)
- (2) 数理論理学に基づく知能ロボティクスの展開
(小川 瑞史：先端科学技術研究科教授)
- (3) 膨大な数の端末を収容するワイヤレスネットワーク構成技術研究拠点
(松本 正：先端科学技術研究科教授)
- (4) ナノ磁気医療の革新に向けた日欧共同研究拠点
(前之園 信也：先端科学技術研究科教授)

3 学生研究奨励金 25件 6,922千円

大学の研究科(博士後期課程)の学生のうち、優れた研究活動を行う学生に対し、研究奨励経費の助成を行った。

- (1) インディゲームにおけるゲーム開発マネジメントの進化に関する研究
(増田 和浩：知識科学系)
- (2) 開発から運用への引継ぎのナレッジマネジメント —受注型情報システム
開発プロジェクト・マネージャー育成のためのワークショップ開発—
(三宅 由美子：知識科学系)
- (3) サービス企業が経済的および社会的成果を生み出すために持つべき経営資源
の質的比較分析の手法を用いた因果関係分析
(ジャントウパンドテチャ ジャントーン：知識科学系)
- (4) 食品の安全性を高める介入プログラムの評価：持続性ある価値連鎖システム
構築のアクションリサーチ (ハック イフアット タスニム：知識科学系)
- (5) 実環境に適応した非定型的なコミュニケーションが可能な
遠隔通信システムの研究 (磯 和之：知識科学系)
- (6) ゲーム洗練度の理論とその応用 —ゲーム設計理論の新たなパラダイム—
(クマ セキ：情報科学系)
- (7) 文化認識インタラクションのための社会的関係を学ぶ
(パトパック パーブーン：情報科学系)
- (8) コンピュート・アンド・フォワードを用いた複数アクセスリレーチャンネルに
おける実用的アプローチ (ハサン モハメド ヌル：情報科学系)
- (9) 第一原理電子状態計算による新奇硫化物電熱材料のマテリアルデザインと
電子輸送現象 (宮田 全展：マテリアルサイエンス系)
- (10) 凍結濃縮による細胞内への物資送達 (アマハット ササ：マテリアルサイエンス系)

(11) 磁性—プラズモンハイブリッドナノ粒子を用いたオートファゴソームの
磁気分離 (高橋 麻里：マテリアル工学系)

(12) サステイナブル熱電材料創製のための $\text{Cu}_2\text{S}_{1-x}\text{M}_x\text{S}_3$ ナノ粒子の化学合成
(シュウ ヒ：マテリアル工学系)

※ 上記の他に13件の研究活動に対しても助成を行った。

4 選考委員会の開催

上記助成事業に対する選考(選考委員5名による書面選考)を11月及び1月(2件)に実施した。

II 公益目的事業2

企業と大学との共同研究助成事業及び産学官交流事業

1 共同研究の実施に対する助成 14件 8,059千円

民間企業が北陸先端科学技術大学院大学と共同で行う先端科学技術分野に関する研究に対し、その研究費の一部助成を行った。

- (1) サイバーセキュリティ人材育成に関する研究
(北陸通信ネットワーク(株)/篠田 陽一：情報社会基盤研究センター教授)
- (2) 高分子材機能の発現機構解析とその高機能化
(北日本紡績(株)/島原 秀登：ナノマテリアルテクノロジーセンター助教)
- (3) インクジェット方式に使用可能な高機能性材料ナノ分散液(インク化)に関する研究
(小松精錬(株)/下田 達也：先端科学技術研究科教授)
- (4) 炭素系材料を活用した2次電池に関する評価
(テックワン(株)/松見 紀佳：先端科学技術研究科教授)
- (5) 3-イミノ-N-フェニル-3H-1,2,4-ジチアゾール-5-アミン化合物のドックス特性の評価
(株)ポリチオン/下田 達也：先端科学技術研究科教授)
- (6) 液体電極プラズマを活用したフロー分析システムの実用化
(株)マイクロエミッション/高村 禪：先端科学技術研究科教授)
- (7) 免疫電気化学測定用簡易検査チップの開発
(有)バイオデバイステクノロジー/高村 禪：先端科学技術研究科教授)
- (8) 可視光領域で架橋可能な光架橋性人工核酸の開発と工業化
(日華化学(株)/藤本 健造：先端科学技術研究科教授)

(9) 新開発VN硬質膜生成メカニズムの解明

(フジタ技研㈱／大島 義文：先端科学技術研究科准教授)

(10) 再生医療における細胞等の簡易凍結法及び当該凍結手法による細胞への物質デリバリー技術に関する研究2

(澁谷工業㈱／松村 和明：先端科学技術研究科准教授)

(11) 産業機器向けIoTのセキュリティ対策

((株) アクセス／丹 康雄：先端科学技術研究科教授)

(12) 分解性セルロースナノファイバー(CNF)を用いた医療用材料の開発

(中越パルプ工業㈱／松村 和明：先端科学技術研究科准教授)

(13) 化粧品評価システムの開発

((株) ルバンシュ／濱田 勉：先端科学技術研究科准教授)

(14) IoTに関わるデータ解析に関する研究

(㈱富士通北陸システムズ／DAM Hieu Chi：先端科学技術研究科准教授)

2 技術指導・相談の実施に対する助成 0千円

今年度、大学の「技術・サービス制度」活用の助成申請はなかった。

3 産学官交流の連携協力等 3,778千円

(1) 産学官交流推進事業

イベント名：北陸発の産学官金連携マッチングイベント

「Matching HUB Kanazawa 2017」

メインテーマ：北陸地域の活性化を目指した新産業創出と人材育成

サブテーマ：「食」の未来を拓く先端科学技術

開催日：平成29年10月31日(火)・11月1日(水)

場所：ホテル日航金沢

主催団体：北陸先端科学技術大学院大学、同大学支援財団、
国立研究開発法人産業技術総合研究所中部センター

事業内容

①特別講演：

演題1：「カゴメのトマトと野菜ビジネスへの挑戦」

＝ 大型施設園芸に託した農業ビジネスの新たな形 ＝

趣旨：従来の加工製品(ジュース、ケチャップ等)に加え、新たに

「トマトをはじめとする生鮮野菜」の大量生産システムの展開

講師：カゴメ(株)執行役員 農事業本部 本部長 藤井 啓吾氏

演題 2 : 「新食味！魚が苦手な人も好きになる」

= 新技術事業化の現場 =

～ 近畿大学支援による 6 次産業化事業体 ～

趣旨：敬遠されがちなブリ（鱒）特有の「臭い」を押さえる完全養殖
による「におわないブリ」の生産と先端科学技術の関わり

講師：(株) 食縁 営業本部長 兼 製造部長 新山 昭和氏

②パネルディスカッション 「テーマ：企業を伸ばす働き方改革」

パネリストに産・学・官・金の各組織からご参加をいただき、それぞれの
組織内の取り組みの紹介と、会場の参加者を交えた意見交換を行った。

③学生による「ビジネスアイデア・プランコンペティション」を初開催

最終審査として、学生による 15 件の公開プレゼンテーションを実施

参加学生の所属大学：金沢工業大学、金沢大学、石川県立大学、

金沢星稜大学、北陸先端科学技術大学院大学

～公開プレゼンテーションはインターネットで同時配信～

④パネル展示 250 ブース

参加企業・大学等の事業や研究シーズを展示、広い分野・業種にまたがる
産学官金連携活動の大変有意義な機会が設けられた。

⑤1 分間プレゼンテーション

展示の内容等を会場内でビデオ放映及びインターネット配信した。

⑥関係機関セミナー

JAIST ナノテクプラットホーム事業など 8 件のセミナーを開催した。

⑦参加人員(延べ) 1, 200 名以上

⑧交流会

(2) 産学官連携・交流活動の開催や助成

①先端大学内のラーニング・コモンズ「J-BEANS」において、教員、
学生、地元企業を対象としたセミナーを開催（10回）した。

②学生を対象に北陸地区企業の見学会を実施した。

③JAIST フェスティバル 2017 での記念品等への助成を実施した。

(3) 機関誌『ADVANCED』の発行

賛助会員、その他関係機関等に配布し、北陸先端科学技術大学院大学の教
育研究活動の状況や支援財団の事業内容等について情報提供を行った。

Ⅲ 公益目的事業3

学生に対する奨学資金助成事業及び奨学生選考審査委員会の開催

1 奨学資金助成 3件 1,320千円

優秀な学生確保と北陸3県への科学技術者の定着を目的として、特に優秀な学生(特別枠)及び北陸3県に就職を希望する学生(一般枠)に奨学資金を助成した。

《特別枠》	新規	1名	(博士前期課程	1年)		
《一般枠》	新規	1名	(博士前期課程	1年)		
	継続	1名	(博士前期課程	2年)	合計	3名

2 奨学生選考審査委員会の開催

助成申請のあった2名について、平成29年7月に「奨学生選考に関する審査(奨学生選考審査委員5名による選考審査(書面表決)」を行い、2名の「採用」を決定した。

管理部門

I 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催した。

《 理 事 会 》 6回開催

第40回(書面)

・開催日	平成29年	4月	5日	
・決議があった日	平成29年	4月	12日	
・決議事項	第1号議案	「第24回評議員会の招集」の件		
	第2号議案	「奨学生選考審査委員会委員の選任」の件		

第41回(書面)

・開催日	平成29年	6月	6日	
・決議があった日	平成29年	6月	14日	
・決議事項	第1号議案	「平成28年度事業報告及び決算」の件		
	第2号議案	「第25回評議員会の招集」の件		

第42回

・開催日	平成29年	6月	29日	
・場 所	金沢ニューグランドホテル			
・決議事項	第1号議案	「理事長及び専務理事の選定」の件		
・報告事項	「平成29年度事業の執行状況」の件			

第43回(書面)

- ・開催日 平成29年 8月 9日
- ・決議があった日 平成29年 8月18日
- ・決議事項 第1号議案「役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の一部改正」の件
第2号議案「第26回評議員会の招集」の件

第44回(書面)

- ・開催日 平成30年 2月20日
- ・決議があった日 平成30年 3月 2日
- ・決議事項 第1号議案「第27回評議員会の招集」の件

第45回

- ・開催日 平成30年 3月26日
- ・場所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案「平成29年度事業計画の一部変更」の件
第2号議案「平成30年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」の件
- ・報告事項 理事長及び専務理事の職務の執行状況

《 評議員会 》 4回開催

第24回(書面)

- ・開催日 平成29年 4月12日
- ・決議があった日 平成29年 4月20日
- ・決議事項 第1号議案「監事の選任」の件
第2号議案「評議員の選任」の件

第25回(定時)

- ・開催日 平成29年 6月29日
- ・場所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案「議事録署名人の選出」の件
第2号議案「平成28年度事業報告及び決算」の件
第3号議案「役員の選任」の件

第26回(書面)

- ・開催日 平成29年 8月24日
- ・決議があった日 平成29年 9月 1日
- ・決議事項 第1号議案「役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の一部改正」の件
第2号議案「評議員の選任」の件

第27回

- ・開催日 平成30年 3月26日
- ・場所 金沢ニューグランドホテル
- ・決議事項 第1号議案「議事録署名人の選出」の件
第2号議案「平成29年度事業計画の一部変更」の件
第3号議案「平成30年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」の件

「附属明細書」

事業における重要な事項は平成29年度事業報告書に記載されており、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項は、特に無い。

平成30年 5月